

昨今の気候は予断を許しませんね。温暖化と言われワンポイントで発生していた集中豪雨でしたが、線状降水帯と言うのですか、北海道の集中豪雨に始まり九州、中国、近畿地方と次から次と日本中連続して集中豪雨となり、洪水や土砂崩れが発生し大きな被害をもたらしました。このようなとき、時の政治家は何と説明するのですかね。やはり想定外とでも言うのですかね。

さて、和の会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。報告が遅くなりましたが2018年7月時点でのぶどうの生育状況等を報告します。



★今年は3月15日から作業を開始しました。越冬用の藁を外して剪定です。



★昨年収穫して醸造（アルカンヴィーニュ）したワインの瓶詰め作業（ヴィラデスト）の風景です。↓



★昨年のぶどうの収穫量は139キロでした。最終仕上がりは750ml瓶で129本でした。6月末に受取りラベリングし、今は会社のセラーで休んでいます。会員の皆様には秋ごろを目標にお届けする予定です。

出来上がりを楽しみにお待ちください。

写っている瓶のラベルは裏面です。↓





★←5月1日の芽吹き状況です。昨年育った枝の付け根のところの芽を1、2個残して剪定（短梢）した木です。

★5月12日の状況です。昨年育った枝を60cmくらいの長さに左右に2本残して剪定（長梢）した木もあります。残す枝が無いとき短梢にします。葉が1、2枚くらい出てきています。↓



★←6月4日芽吹いた枝は3週間ほどで5、60cmほども成長しました。葉の5、6枚目あたりにぶどうの房らしきものが出てきます。2週間もするとこれらの粒一つ一つに花をつけその後結実します。

★6月25日花が終わり、小さな2、3ミリの果実を付け始めています。↓



★今年は、今のところ天候に恵まれ、例年より10日ほど成長が早くなっています。出来もよさそうです。



山岸記

Mail : [yamagishi@luentsquare.co.jp](mailto:yamagishi@luentsquare.co.jp)